



平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 弥富市立弥富中学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	全校生徒600人 保護者1名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道 徳) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<p>・輝く命 年3回ゲストティーチャーを招き、命について学ぶ。 1学期は「限りある命」2学期は「輝く命」3学期は「つながる命」 今回の「輝く命」は、スポーツを通して、命を輝かせるとはどういうことなのかを考える。 日本代表に選ばれるまでの道のり、オリンピックの試合で考えたこと、オリンピック後の目標などの話を聴くことで、生徒が自分の命の輝かせ方を考えるきっかけをつくる。</p>
5 取組内容	<p>19日当日 1 限全校一斉道徳 「悲願の金メダル」(自作資料) 北京オリンピックのソフトボール 日本代表チームが金メダルを獲る までの経緯を通して、「本当の強さ」 とは何かを考えさせる。</p> <div style="text-align: right;">  <p>【1 限道徳の授業】</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>【馬渕智子氏の講演】</p> </div> <div> <p>5・6限 馬渕智子氏による講演 講演後、全校生徒から募集した質問に 答える。</p> <p>14:05～14:10 講師紹介 14:10～15:10 講演 15:10～15:25 生徒からの質問 15:25～15:30 道徳推進教師の話 15:40～15:55 教室で振り返り</p> </div> </div>

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザが心配される時期ではあるが、3年生の受験前この時期に金メダリストである馬淵氏の話が聴くことができたのはよかった。 ・生徒の中には、道徳教材の主人公本人から直接話が聴けることを、楽しみにしていたようだった。  <p>【金メダルに触れる生徒】</p>  <p>【代表生徒による質問】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演終了後の生徒の感想には「私もメンタルが弱く」「ぼくも自信がない」など、自分事として、馬淵氏の話が聴くことができた。 ・全校生徒から募集した質問を採用したため、代表生徒が質問しているときも、全校生徒は静かに話を聴くことができた。生徒が今抱えている悩みや疑問に金メダリストが直接答えてくれる機会をつくれたのはよかった。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回ゲストティーチャーを招いて命について考える授業の取組とオリンピックによる講演とを関連付けて実施した。 ・講演をする馬淵氏の物語を1限の道徳教材にすることで、講演の内容がより深まると考えた。 ・全校生徒から馬淵氏に質問したい内容を募集し、生徒代表がその中から質問する場面をつくった。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の打ち合わせを細かく詰めていなかったため、講演前の準備が慌ただしくなってしまった。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・機会を与えていただけるなら、パラリンピアンの方に講演をしていただき、今年度同様に道徳と関連付けて実施したいと考えている。